

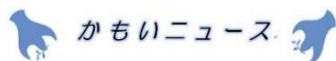
2023年8月6日

聖餐礼拝

①10:30 ②13:00

司会：① 惣川宜靖 ② 辻井崇志

プレイズ		
黙禱/祈禱		(司会者)
主の祈り		(起立)
聖書	使徒行伝 19章 11-20節	
誕生祝福		
メッセージ	神の指(Fingerprints of God)シリーズ 87 柴田 順一 牧師 「悪霊に知られよ！」 “Who Are You?”	
祈禱		
頌栄	十字架にイエスキミ[聖歌 402]	(起立)
祝禱		(牧師)
アナウンス		
聖餐式		



- ◇ WELCOM HOME！ 本日も YC カフェは、礼拝後にオープンします！
- ☕ ブルーマウンテンブレンド 🍷 アイスアッサムティー
- *本日「かき氷」販売あり！ ストロベリー・カルピスレモン [各¥100]
- ◇ 礼拝後に聖餐式を行います。洗礼(バプテスマ)を受けておられる方は、案内に従って講壇前で聖餐をお受けください。式中、会堂前方では祈り心で静かに、話や挨拶等はお控えくださいますようお願いいたします。
- ◇ 本日も宮田農園の無農薬ブルーベリー販売あり。1家族1パッケージまで。
- ◇ 木曜発行タウンニュース「心のエステ」8月号届いています！ご自由に！
- ◇ 毎週土曜 13時半から「礼拝堂お掃除」。どなたも参加できます。
- ◇ 礼拝献金、什一献金等は、受付前の木製献金箱をご利用ください。
- 本日の集会 10:30「キッズチャーチ」4F 集合 11:45「執事会」5F
- 今週の集会 木曜 10:30～「オープン祈禱会」4F 「牧師面談」5F

私は、彼らに永遠の命を与える。だから、彼らはいつまでも滅びることがなく、また、彼らを私の手から奪い去る者はない。
ヨハネによる福音書10章28節



「狙撃手の涙」

78年前の今日8月6日、広島に原子爆弾が投下されました。その後、広島で被爆した人も含めれば、当時の広島市人口35万人を遥かに越える56万人もの方が被爆、約16万人が4ヶ月以内に死亡しました。爆発地点は原爆ドーム上空と言われますが、実際にはドーム東側の島病院の上空600mです。まさに原爆が奪った人々の命と、その恐ろしさを象徴するかのようです。

先週の大和カルバリー主日礼拝・大川牧師のメッセージの中に、私の大学(神学校)時代の恩師の話がありました。元東京女子大学学長・湊晶子先生で、私は先生からキリスト教史を学びました。授業では先生の子供の頃の戦争体験や、キリスト信者であった故の迫害、戦後日本を変えようと、当時女性では3人だけであった超エリートのフルブライト奨学金留学でフィトンやハーバードで苦学された話の方が、キリスト教史よりよほど興味そそられ印象に残っています。それは「信徒の友」8月号に掲載されたエピソードの一つでした。

小型の爆撃機が屋根すれすれに機銃掃射を行った際、近くにいた幼い先生は、狙撃手の顔をはっきり見たのです。その光景は、先生のその後の長い人生を変えたと言っていいものでした。何とそのアメリカ人狙撃手は泣いていたのです。彼女や人々を撃つことなく、あえて外して撃っていたというのです。

恐ろしい戦争/戦闘/殺し合い、人が作ったそんな地獄にも、人を殺すことを拒み涙を流した人がいたこと。その一筋の涙が別の誰かを生かし、その人生を変えたのです。先生はその人が誰なのか、その人に会いたくてアメリカへの留学を決意したのです。人間の作り出した戦争という地獄、そこには撃つ側も撃たれる側も血の涙しかありません。なぜ、人は未だにその引き金を引くのか！今日、この悲しみの日、日本と世界の平和を涙と共に祈ります。主の涙が私と私の人生を変えたように、この涙の祈りが誰かを生かし変えることを信じつつ…。

今週の聖書通読【使徒行伝】 リビングライフ8月号

06 日	19:1-10	聖霊を受けるエペソの弟子たち
07 月	19:11-22	偽の信仰と悪霊
08 火	19:23-40	デメリオの扇動
09 水	20:1-12	マケドニアとアカイアでの宣教
10 木	20:13-24	エペソの長老たちを呼び寄せる
11 金	20:25-38	指導者の模範
12 土	21:1-14	ツロの弟子たちとの出会い
13 日	21:15-26	パウロの同労者たち